

## 建設計画に係る平成23年度および24年度の実施事業に関する意見に対する対応調書

国分寺地区

地区名	項目番号	項目	事業の内容	担当部局	担当課	対応方針
国分寺地区	1	高松西部地域文化施設整備事業	○早期の着工 基本設計および実施設計が遅れていることを懸念している。早期の着工・完成をお願いしたい。 また、基本設計(案)の説明会を早期に開催していただき、併せて、明確な全体スケジュールを提示いただきたい。	市民政策部	国際文化振興課	基本設計(案)および施設整備の全体スケジュールにつきましては、去る8月11日に開催されました地域審議会勉強会において、お示しいたしましたとおりでございます。現在、実施設計作業中でございます。11月末での完了を予定しております。また、建設工事につきましては、各種手続き等が順調にいけば、平成23年7月頃の着工を予定しており、平成24年12月頃のしゅん工を予定しております。
国分寺地区	2	JR端岡駅周辺整備事業	○事業の推進 事業計画に沿って、早期に着手を願いたい。	都市整備部	都市計画課	平成20年7月に、地元関係者が設立したJR端岡駅周辺整備検討協議会において、アドバイザー派遣による指導や助言を行いながら、端岡駅周辺整備計画(案)が取りまとめられたところでございます。この協議会を母体として整備計画(案)について、本年7月～8月にかけて、2回にわたり地元地権者への説明会等を開催いたしました。御賛同が得られなかった状況でございます。今後、JR端岡駅周辺整備のあり方について、引き続き協議会等にて検討していただきたいと考えております。
国分寺地区	3	CATVの整備	○整備の充実 市民のためのケーブルテレビとして普及拡大するためには、安価な料金にすることが不可欠であり、そのための、更なる支援を要望します。 また、現在の整備対象外エリアについて、整備基準等の取組状況をお聞かせください。	総務部	情報政策課	まず、安価な料金にするため、更なる支援を行うことについてでございますが、ケーブルテレビの月額利用料や、初期導入経費の割引キャンペーンの実施については、ケーブルテレビ会社が独自に設定しているため、地域からの御意見として高松ケーブルテレビ(CMS)に趣旨を伝えてまいります。また、整備対象外エリアに対する取組み状況等でございますが、先日、CMSが国分寺南部地区を中心に、加入要望に対するアンケートを実施しましたが、結果は芳しくなく、現時点で、新規拡張の目途は立っておりません。今後の方針については、CMSと協議を進める予定でございますが、従来のエリア的な整備手法でなく、要望の強い限定したエリアを対象とした、スポット的な整備手法も視野に入れ協議を進めてまいりたいと考えております。
国分寺地区	4	公共交通の整備	○コミュニティバスの相互乗り入れについて 今日まで、利便性向上に向けて努力していただいているが、運行効率が上がっていないのが実情であり、一地域内だけの路線見直しも、困難な状態になっている。 今後、他の地域への路線延長や相互乗り入れといった、利便性を高めるための抜本的な改善策の検討について、考えをお聞かせください。	市民政策部	交通政策課	国分寺町コミュニティバスについては、直近では、平成21年9月1日付けの、路線変更や便数調整を始めとした運行計画の見直しにより、運行効率の一定の改善が行われました。他の地域への路線延長や相互乗り入れにつきましては、運行路線の延長に伴う所要時間の増加により、結果的に減便を要するなど、新たな問題が発生しますことから、交通結節拠点であるJR端岡駅やことぞん岡本駅への接続を基本に、今後とも、利用促進協議会を始めとした地元関係者組織との連携を図りながら、より良い運行形態となるよう検討してまいります。(8月31日に、利用促進協議会を開催)
国分寺地区	5	市道の整備	○市道南部中央線の改良については、今後とも積極的に進めてもらいたい。 ○建設計画に搭載されている路線の内、未整備路線については、今後、どのような整備計画になるのかお聞かせください。 ○建設計画に搭載されていない路線については、今後、どのように計画を進めていくのか、お聞かせください。	都市整備部	道路課	市道南部中央線は、昨年実施しました測量調査を基に道路計画(案)を作成し、現在、地元関係者と協議中でありまして、同意が得られれば、今年度、基本設計を行う予定としており、今後とも地域審議会の御意見をいただきながら、円滑な整備推進に努めていきたいと存じます。建設計画搭載路線の整備につきましては、地域審議会や地元関係者等の御意見をお聴きし、費用対効果等を考慮する中、地元関係者の同意が得られた路線において、順次整備に努めてまいりたいと存じます。また、建設計画に搭載されていない路線につきましては、搭載路線の整備を優先することを前提に、緊急性等を考慮する中、地域審議会の御意見をいただきながら、その整備に努めたいと存じます。
国分寺地区	6	コミュニティ活動の支援	○コミュニティ活動拠点の充実整備 今後のコミュニティセンターの施設整備に当たり、地元の要望・地元への説明について、どのように考えているのか、お聞かせください。	市民政策部	地域政策課	国分寺北部コミュニティセンターについては、耐震補強工事と内部改修を実施するため、平成22年度に国分寺北部コミュニティ協議会と協議の上、実施設計を行い、平成23年度に改修する予定です。国分寺南部コミュニティセンターについても、同様に、平成25年度に国分寺南部コミュニティ協議会と協議の上、実施設計を行い、平成26年度に改修する予定です。

## 建設計画に係る平成23年度および24年度の実施事業に関する意見に対する対応調書

国分寺地区

地区名	項目番号	項目	事業の内容	担当部局	担当課	対応方針
国分寺地区	7	防災行政無線(戸別受信機)の存続	○防災行政無線(戸別受信機)の更新は、制度上の問題から難しいとお聞きしていますが、最近、自衛隊演習の回数も増加しており、対象地域については、今まで以上に確実な周知を必要とすることから、当初の導入主旨を踏まえ、引き続き、継続していただきたい。 継続が困難な場合は、より効果的な代替を、早急に検討していただきたい。	総務部	危機管理課	防災行政無線は、合併地区のうち塩江町を除く5地区が災害時の緊急放送や一般放送に使用しております。しかしながら、防災行政無線は、1市1波の原則があり周波数を統一する必要があることや総務省からの指導でデジタル式の通信しか認めないことから、旧高松地域で平成18・19年度に整備した屋外スピーカーで災害情報を伝達するデジタル式防災行政無線と同様に順次整備していく予定としております。 このようなことから、屋外スピーカーにつきましては、順次デジタル式に変更してまいります。戸別受信機は、現在のところ考えておりません。新たな防災行政無線を整備する3・4年後までは現在の防災行政無線を活用して、これまで同様一般放送が行えるものと考えております。また、デジタル式防災行政無線移行後は、「広報たかまつ」、本市のホームページ、ケーブルテレビ(自主データ放送を含む。)を始め、各コミュニティ協議会の広報紙等の媒体を通じて、きめ細かい情報発信に努めてまいりたいと存じます。
国分寺地区	8	学校施設の整備	○国分寺中学校のプール施設改修 前回までの対応において、「老朽度、緊急度等を勘案しながら、適切に対応する」とありましたが、今後の具体的な対応を示していただきたい。	教育部	総務課	国分寺中学校のプールについては、当面、老朽化しているところは施設修繕で対応することとし、今年度、内壁塗装を行う予定でございます。 今後とも、老朽度を勘案しながら、対応を検討してまいりたいと存じます。
国分寺地区	9	音の祭りの継続	○芸術・文化を身近に親しむことができる音の祭りについては、多くの住民から存続を望む声が強いため、引き続き、継続してもらいたい。 また、現在の運営方法等(受益者負担・開催時間)を見直す中で、この事業が、今後持続可能かつ効果的なものになるようにしていただきたい。	市民政策部	国際文化振興課	音の祭りにつきましては、本市第5次行財政改革計画において、「開催内容や無料で実施する必要性を見直し、廃止を検討する。」としており、実施形態の見直しなどについても、今後、検討を行うこととしております。